

■弥生人の生活がまるわかり 青谷町に史跡公園、オープン!

復元された「交易船」などが並ぶエントランス(ガイダンス棟)



写真提供 / 青谷かみじち史跡公園準備室

鳥取市青谷町に「青谷かみじち史跡公園」が3月24日オープン。弥生時代の暮らしぶりがよくわかる多くの遺構や出土品が発見された「国史跡 青谷上寺地遺跡」を見て触って体験する、“弥生の里めぐり”が楽しめます。

園内は、2世紀ごろの自然環境を再現。広大な湿地に弥生時代のムラの様子を再現した高床倉庫や田んぼをはじめ、ものづくりや交易の様子などを紹介する「ガイダンス棟」と、貴重な出土品を展示する「重要文化財棟」の2つの展示施設も開館します。見どころは約1300点にも及ぶ国指定の重要文化財の出土品。優れた技術で生み出された高杯やつぼ、わんなどの木製品などを間近で鑑賞できます。

また、同町内では弥生人が食べていたであろう食材を使った「弥生グルメ」が食べられる9店舗が登場。ハスの実を使ったアイスクリームや小豆あんのサンド、猪肉やクルミを混ぜ込んだキーマカレーなど、ここでしか味わえないおいしさです。

年に数回、展示を入れ替えるので多くの出土品を鑑賞できる。(重要文化財棟)



写真提供 / 青谷かみじち史跡公園準備室

広報連絡協議会のWEBサイト内「読み物 room」では、オリジナルエッセイを連載中。絶品バーガーからきのこ、ブックレビューまで多彩に展開。



「弥生グルメ」のひとつ、「上寺地脳みそパフェ」841円(税込)。遺跡で発掘された弥生人の脳みそをヒントに、店特製の味噌をアクセントにしたスイーツ。弥生時代にも食べられていたであろう古代米、クルミ、大豆などが入り、甘さ控えめで人気。(提供店: KITCHEN いただき)

■青谷かみじち史跡公園

住所: 鳥取市青谷町吉川 17

電話: 0857-32-8415 (3/24 ~)

料金: 重要文化財棟のみ大人 200 円



■楽しいひととき満喫「鳥取交流会」

昨年11月、『とっとりNOW』35周年記念・鳥取交流会を開催しました。定員いっぱいの参加者の楽しい会話と多彩なステージイベントで大盛況。雪のちらつく寒い日でしたが、それを吹き飛ばす熱気に包まれたひとときでした。



■NOWのお届け日が変わります

配送方法の変更に伴い、『とっとりNOW』等のお届け日が変わります。発行月(3・6・9・12月)の概ね7日前後になります。ご了承ください。

また、異動が多くなる季節です。転居等の場合は、大変お手数ですがご連絡をお願いします。